

発行所
山武郡横芝町横芝636番地
横芝町役場
電話 04798-2-1111(内)
郵便番号 289-17

横芝

広報

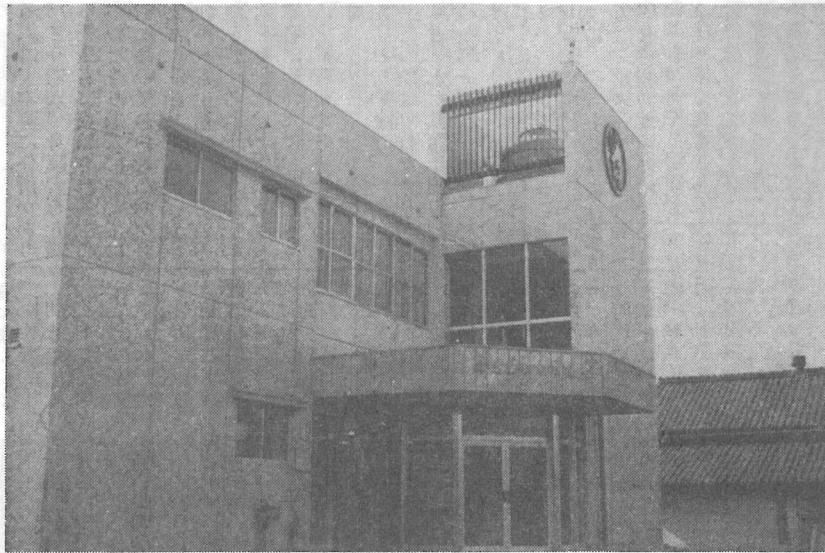
横芝町の人口と世帯

| | |
|------------|-------------|
| 〈1月31日 現在〉 | |
| 人口 | 12,664 (-7) |
| 男 | 6,097 (+6) |
| 女 | 6,567 (-13) |
| 世帯数 | 3,084 (±0) |
| () 内は前月比 | |

横芝農協

新事務所完成

昭和三十三年に大総、横芝上塚の三農業協同組合が合併して、組織の充実が図られ、同時に町の中央にあたる旧横芝町内に木造二階建の



事務所が建設され、町の農家経済の安定と地域社会の発展につくしてまいりましたが、十有余年の才月を数えた事務所の老朽化がはなはだしく、

また一方では、社会経済の発展にともなう事業拡充ということもあり、昨年二月の通常総会の席上新事務所を建設することに決定したものであります。

完成した新事務所は、総工費四千六百五十万円、総建築面積六百六十七、〇二平方メートル(二〇二坪)、冷暖房等の設備もあり近隣町村にも見られない近代的な建物です。

助役真行寺勇氏 再選される

臨時議会開催

去る、二月二日、及び二月十七日の二回にわたり臨時議会が招集されました。

二日に開かれた議会で、議案四件の審議が行なわれ、案どおり可決いたしました。

また、十七日の議会では、議案議員の報酬等四件の審議が行なわれ、それぞれ原案どおり可決いたしました。

その内容は次のとおりです。

▼議案第一号 専決処分の承認を求むることについて(昭和四十七年度一般会計補正予算の専決を求むるもの)で、その内容は、横芝小学校体育館の建設用地の取得として昭和四十七年度から五十六年度までの債務負担行為により取

得しようとするもの) 得しようとするもの) 得しようとするもの)

▼議案第二号 横芝町ねたきり老人、ねたきり身体障害者介護手当支給条例制定について(六十五才以上のねたきり老人および二十才以上六十五才未満のねたきり身体障害者に対し月額千円の手当を支給するための条例を制定するもの)

▼議案第三号 寄附の受入れについて(栗山小川己代治氏から、横芝小学校、横芝中学校および横芝中央公民館の文庫資金として一千万円相当の土地の寄附申込みに対し、その行為を受けるため議会の議決を求むるもの)

▼議案第四号 助役の選任につき同意を求むることについて(助役の任期満了に伴ない

現助役真行寺勇氏を再任することについて議会の同意を求むるもの)

▼選挙第一号 山武郡環境衛生事業振興組合議員の選挙について(鈴木繁氏を選出)

▼議案第一号 議会議員の報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について(議会議員の報酬を昭和四十七年十二月一日から議長六万円、副議長四万六千円、議員四万二千円に改めるもの)

▼議案第二号 特別職の職員

の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例制定について(町三役の給与を四十七年十二月一日から町長二十二万円、助役十七万円、収入役十五万五千円に改めるもの)

▼議案第三号 横芝町教育委員会教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例制定について(教育長の給与を四十七年十二月一日から十四万五千円に改めるもの)

▼議案第四号 昭和四十七年度横芝町一般会計補正予算案について(才入才出ともに二百四十六万五千円を追加し、予算総額を九億八千三百二十万二千円とするもので、その内容は特別職の報酬、給与の引上げに伴う予算措置および町の土地取得(横芝第一銀映跡(八上町V二〇〇坪)について四十七年度から五十六年度までの債務負担行為により買収するもの)

ねたきり老人・ねたきり身障者 介護手当を支給

二月二日の臨時議会において、横芝町ねたきり老人、ねたきり身障者介護手当支給条例が制定されまし

この条例は、ねたきり老人ねたきり身障者について介護手当を支給することにより、社会福祉の増進を図ることを目的としてい

この手当を受けることとなる方は、役員住民課福祉係まで印鑑持参のうえおいでください。

ねたきり老人は、本町に住所があり、ねたきり老人、身障者を介護する養護者に支給されるもので、ねたきり老人については、居室においておむね六ヶ月以上常に臥床し、入浴、食事排便等日常生活にほとんど介護を要する六十五才以上の老人を対象に、また、ねたきり身障者については、ねたきり老人と同程度の状態にある二十才以上六十五才未満の方と規定されています。

手当の額は、ねたきり老人身障者一人に月額千円を、すなわち年一万二千元を三回(七月、十一月、三月)にわたって、昭和四十七年四月一日にさかのぼり支給することに なっています。

なお、手当を受けようとする方は、役員住民課福祉係まで印鑑持参のうえおいでください。

三月は、少年たちにとって卒業、進学、就職など新しい希望がわいてくる時期です、しかし、その反面ちょっとした刺激がもとで、不良化したり、家出をしたり……といった赤信号の時期でもあります。

安心、不安、落胆、それに開放感とさまざまな感情が交差する最も不安定なときです。人生の転換期ともいえるこの時期を、少年たちが無事に乗りきるためには、家庭内のふんいきが第一

青少年に

愛の一声運動を

です。家族の暖かいやりやうで少年の気持ちをやらげることが大切です。

そして、服装、態度、持ち物、外出などに気をくち、良い行ないはほめてやる、悪い行ないを叱っているときはきびしく戒める……これが愛の呼びかけです。

いつでもみんなが協力してわが子、人の子を問わず、愛のひと声をかけてやることにより、この一声が明日の社会を背負って立つ立派な青年に成長してくれるでしょう。

町民税の申告は忘れずに

締切三月十五日

昭和四十八年度分の町民税の申告書の提出期限は、三月十五日までです。申告をしなければならぬ方は、必ず期限までに申告をお願いします。

この申告は、所得額を申告していただくとともに、扶養控除など各種控除を受けるための大切な申告です。申告書に用紙が配布されましたら忘れないうちに早めに申告をして下さい。

申告をしなければならぬ人は次のとおりです。

一、今年の一、二月一日現在横芝町に居住していた人で、昨年中に所得のあった人。

二、給与所得者は、原則として申告する必要はありませんが、次に該当する人は申告して下さい。

① 給与所得のほかにも事業、不動産、配当等給与以外の所得のあった人。

② 雑損控除や医療費控除を受けようとする人。

③ 給与の支払者から役場へ給与報告書が提出されない人

新入学児童を

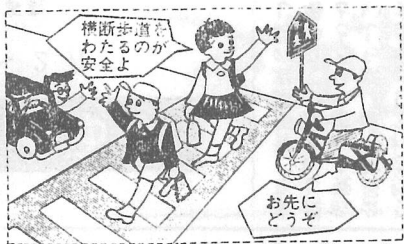
交通事故から守ろう

皮肉なことですが新聞に交通事故の記事の載っていない日を見つけないのは大変なことです。都合はもちろん、農山村でも、もはや道路に安全な交通はないものと思わなければなりません。交通事故による犠牲者は年を追って悲しい記録を更新しています。

とくに、小さなお子さんの交通事故は毎年ふえて、います。来月からいよいよ新入学児童の通学が始まります。かわいらしい一年生が交通事故でけがをしたり、生命を失なったりすることは何としても防がなければなりません。子どもを交通事故から守るにはどうすればいいか、一緒に考えてみましょう。まず、実地にお母さんかお父さんと一緒に歩いてみることで、信号のないところや横断歩道のないところはとくに注意してくりかえし、くりかえし、習慣化するまで教えます。

とくに低学年のお子さんですと忘れ物をとりに、道路のまん中からでも急にひきかえす場合が一番危険です。

登校時より下校時に事故が多いのも、解放感が気のゆるみを起こさせているようです。とくに土曜日ともなると、あしたはお休みという気持ちが、先に立ちつい横からくる車が



目に入らなかつたりします。できれば、学校への行き帰りは上級生をまじえて小さなグループをこしらえて行動できるようにしてみたらどうでしょうか。

※なお、所得税の確定申告を町民税の申告をする必要があり、税務署へ提出される人は町民税の申告を忘れずに。

農地の無断転用は

やめましょう

最近、労力不足と宅地の需増のため、農業委員会の許可を得ないで農地を転用する者が多く、宅地造成をはじめから隣地と問題をこしらえておこなうことがあり、農業委員会では、その処理に困っております。

農地を転用もしくは売却するときは、地域の農業委員または、農業委員会に相談し、手続をとり、農業委員会の許可を得てください。農業委員会の許可を得ないで農地を売却すると、登記ができな場合もあります。

減反目標決る

横芝一六、二〇〇表

昭和四十五年度から実施されてきた米の生産調整及び稲作転換については、農家の皆さんの積極的な協力により推進してまいりましたが昭和四十八年度も必要に対応した農業生産を確立するため稲作から今後の需要が見込まれる農作物への作付けの推進という、前年度における基本方針にそってひきつづき実施することになりました。四十八年度の国からの指示によりますと当町では、生産調整目標数量九百七十二トンで減反

面積は二百十ヘクタール（二百十町歩）となっております。一方買上げ数量については、昨年より九百六十七俵増の六万八千七百七十七俵増になります。

なお、四十七年度における生産調整結果が次表のとおりまとまりました。これによると生産調整実施農家数は、五百七十一戸であり、生産調整奨励補助金は、二千二百七十八万七千円が支払われたことになりました。

昭和47年度米生産調整実施結果表

| 区分 | 生産調整農家数 | 生産調整面積 | 生産調整量 | 生産調整奨励補助金額 |
|------|---------|------------|----------|------------|
| 普通転作 | 95戸 | 1,010.97 a | 47,983kg | 3,768,329円 |
| 永年植物 | 5 | 44.53 | 1,997 | 180,326 |
| 休耕 | 462 | 5,432.14 | 248,898 | 16,925,064 |
| 養魚地 | 8 | 532.91 | 23,858 | 1,888,799 |
| 施設用池 | 1 | 6.60 | 325 | 25,400 |
| 合計 | 571 | 7,027.15 | 323,061 | 22,787,918 |

車庫等の建築の基準をご存知ですか!!

最近自動車用車庫の建築が各所で行われておりますが、此の建物は自動車修理工場と並んで火災予防や交通災害を防止する意味から三十平方メートル以上の建物については法律上の規制がありますが個人用の車庫についてもこれに準じて建築して下さい。

次にその主なものを申し上げます

①車庫の出入口は幅六メートル以上の道路に面する事、道路幅が六メートルであれば道路の対岸から六メートル離れた所まで後退して建築して下さい。

②道路の交差点から五メートル以内

③自動車の出入口は道路の境界線から一メートル以上後退して前面道路の通行が見通し良好にようにして下さい。

④床は耐水材料で作成し、すべりにくい構造とし汚水排除の設備をして下さい。

⑤車庫と倉庫等併用する場合はその境界壁を防火構造で作成し車庫から他の部分に通ずる階級等設けない事

⑥路地で道路に接する敷地は路地の長さにより巾の制限があります

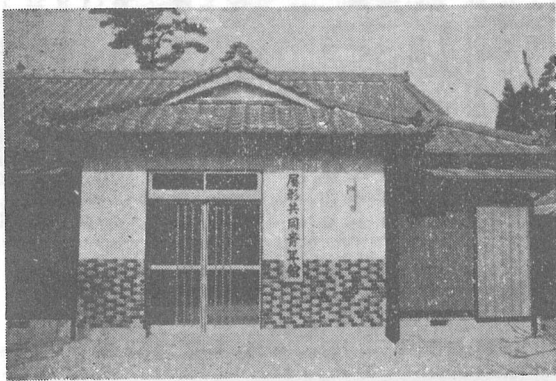
青少年の話し合いの場

屋形共同青年館完成

屋形四社神社境内に、当町十七丁目青年館、屋形共同青年館が、去る一月十三日誕生いたしました。

この青年館は、屋形地区のみならず、将来の町を背負ってたつ青少年のための話し合いの場として、また、婦人会、老人クラブ等の集いの場として建設したもので、総工費六百二十万円、総床面積一六七・七平方メートル（五十坪）の近代的な建物です。

今後、この青年館を中心に、青少年のグループづくりに、また、研修、娯楽、スポーツ集会などに積極的に利用され地域社会における福祉活動の拠点として大いに活用される事が期待されます。



「教育資金」にと一千万円

栗山の小川己代治さん寄贈



栗山の小川己代治さん（六十八才）は、「ぜひとも子ども達に本を読ませてあげたい」という願いからこのたび町へ一千万円という多額の寄贈をしてくださいました。

小川さんは大正十二年埼玉師範を卒業してから二十有余年教育者としてすごされ、その間常に、各学校ともPTAなどの積極的な協力はあるものの、生徒たちが親しむ文庫の不完全なところが多いのを気にかけており今回の寄贈に及んだと云うことです。町では、この心温まる厚意に対して感謝するとともに、さっそく小学校などの文庫の拡充をはかることを考えています。

表彰

去る、一月二十三日九十九里センターにて、山武地方社会教育振興大会が開かれました。この席上、北清水の伊藤敬一さん（六十五才）、長倉の柳橋敏博さん（三十九才）は永年社会教育振興につくされた功績により、山武地方社会教育連絡協議会長より表彰を受けました。

二十年以上にわたり、住民の公僕として地道に働いて来られた、町職員の部内表彰が去る二月一日に行われました。該当者は次の四名です。

- 税務課長 石井 富雄 勤続 二十五年
- 公民館長 田中 静 勤続 二十五年
- 住民課長補佐 小川 一枝 勤続 二十五年
- 教育委員会 石橋 照代 勤続 二十年

| 路地の長さ | 路地の巾 |
|-------------------|-------|
| 十メートル未満 | 三メートル |
| 十メートル以上二十メートル未満 | 四メートル |
| 二十メートル以上二十五メートル未満 | 五メートル |
| 二十五メートル以上 | 六メートル |

②その他の建物についても規制がある場合がありますので建物を建築する場合は役場開発課へおたずね下さい。

貸付条件一表覧

| 資金の種類 | 貸付限度 | 据置期間 | 償還期限 | 備 考 |
|-----------|----------|-------------------------------------|------|---|
| 更生資金 | 生業費 | 200,000円 | 以内1年 | 貸付限度、特に必 場認められる場 合400,000円以内 |
| | 支度費 | 30,000円 | 6月 | |
| | 技能習得費 | 月 3,000円 | 6月 | |
| 身体障害者更生資金 | 生業費 | 200,000円 | 1年 | 貸付限度、特に必 場認められる場 合400,000円以内 |
| | 支度費 | 30,000円 | 6月 | |
| | 技能習得費 | 月 3,000円 | 1年 | |
| 生活資金 | 月11,000円 | 6月 | 5年 | 貸付期間 3年以内 貸付限度、特に必 場認められる場 合400,000円以内 |
| 福祉資金 | 50,000円 | 6月 | 3年 | |
| 住宅資金 | 300,000円 | 6月 | 6年 | |
| 修学資金 | 修学費 | 高校 月 3,000円 短大・高専 月 7,000円 | 6月 | 貸付限度特に必要 と認められる場 合 月 4,000円以内 短大・高専 月 9,500円以内 |
| | 就学支度費 | 30,000円 | 6月 | |
| | 療養資金 | 100,000円 | 6月 | |
| 災害援護資金 | 150,000円 | 1年 | 6年 | 貸付限度、特に必 場認められる場 合150,000円以内 |

(注) 貸付利率は年3パーセント。ただし、据置期間中及び修学資金は無利子。

世帯更生資金を

活用下さい

「明るく楽しい家庭」これは私たちがみんなの願いです。貧乏をなくし、病気の無い暮らし、それには私たちがみんなの力がなければなりません。社会福祉協議会では、幸な家庭づくりをするための資金として、世帯の更生をはかる生業費から療養資金にいたるまで、幅広く七種類からなる世帯更生資金の貸付け業務を行

「明るく楽しい家庭」これって正しい。この資金の貸付け対象となる世帯は、収入が少なく、また、必要な資金を他から受けることが困難である世帯です。貸付条件は、次のとおりですが、この資金の申込みや相談は、お近くの民生委員、または、役場住民課で行っていますのでどうぞお気軽におたずねください。

銃や火薬類の保管は確実に

狩猟シーズンには二月十五日で終了しましたが、シーズンを過ぎると、気分的なゆるみなどから銃や火薬類の処置がおろそかになり、思わぬ人身事故を起こしたり、盗難にあたりしやすくなります。そこで、シーズン終了後の銃や火薬類の保管を確実にし、早急に譲り渡すか廃棄処分をいたしました。

▼銃と火薬類は、別々に保管し、また、銃は、つとめて分解して保管するとともに、火薬類は発火または燃えやすいものの近くに置かないようにし、早急に譲り渡すか廃棄処分をいたしました。

▼家族、とくに子どもに対しては、銃や火薬類の危険性をふだんからよくいきかせておき、手をふれることのないよう、十分徹底させておきましょう。

▼銃の保管庫は、カギのかかる堅固な保管庫でなければなりません。また、保管したあとは、ときどき点検して異状の有無を確かめるよう心がけましょう。

▼銃や火薬類は、別々に保管し、また、銃は、つとめて分解して保管するとともに、火薬類は発火または燃えやすいものの近くに置かないようにし、早急に譲り渡すか廃棄処分をいたしました。

▼狩猟シーズンは二月十五日で終了しましたが、シーズンを過ぎると、気分的なゆるみなどから銃や火薬類の処置がおろそかになり、思わぬ人身事故を起こしたり、盗難にあたりしやすくなります。そこで、シーズン終了後の銃や火薬類の保管を確実にし、早急に譲り渡すか廃棄処分をいたしました。

自衛官募集



自衛隊では、陸海空自衛官を募集しています。十八才以上二十五才までの日本人男子なら誰でも応募でき、希望する月に入隊できます。詳しいことは役場総務課へご相談下さい。

有線加入者の異動

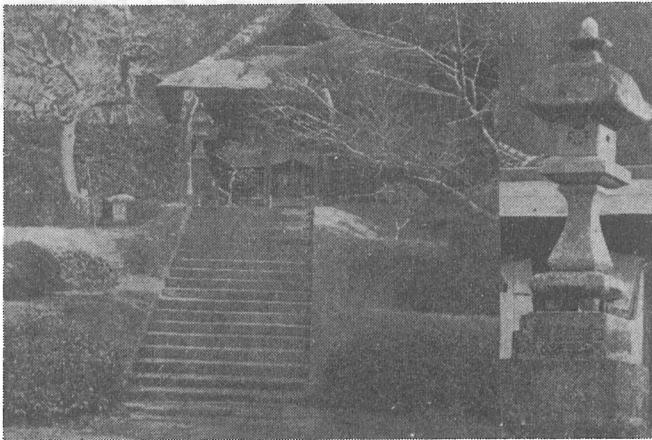
| 新規加入 | | | 四六会 | | | 堀 三 郎 | | | 栗 山 1 | | | 斉 藤 悟 | | |
|------|--------|--------|------|--------|-------|-------|---|---|-------|---|---|---------------|---|---|
| 部 落 | 氏 名 | 番 号 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 三軒家 | 早川 もと子 | 101~17 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 上町 1 | 内田屋造花店 | 45~3 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 三軒家 | 斉藤 正視 | 104~18 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 鳥喰新田 | 鷺沼 正雄 | 69~12 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 上町 2 | 佐藤 孝之 | 43~2 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 三 島 | 山 本 晃 | 101~18 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 中 台 | 伊藤 太刀雄 | 3~11 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 谷 台 | 萩原 武 | 17~15 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 古 川 | 保科 峰雄 | 48~18 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 鳥喰新田 | 倉持 均 | 90~17 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 三軒家 | 嶋峰 孝佳 | 118~1 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 上町 1 | 丸七 食堂 | 41~13 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 東町 4 | 林 山 | 62~1 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| | | | 上町 3 | 伊藤 隆夫 | 45~13 | 栗 山 1 | | | 南 部 2 | | | 平 山 真 | | |
| | | | 牛 熊 | 土屋 輝雄 | 8~3 | 栗 山 1 | | | 上 町 2 | | | 75~13から91~16へ | | |
| | | | 本町 1 | 今関 医院 | 53~15 | 栗 山 1 | | | 上 町 2 | | | 中谷 孝一 | | |
| | | | 鳥喰沼 | 清水 勝三郎 | 69~12 | 栗 山 1 | | | 上 町 2 | | | 84~14から41~5へ | | |
| | | | 上町 1 | 大矢 米吉 | 41~5 | 栗 山 1 | | | 上 町 2 | | | 堀井 武仁 | | |
| | | | 上町 1 | 大矢 米吉 | 41~5 | 栗 山 1 | | | 上 町 2 | | | 41~13から90~18へ | | |

横芝の碑 (その六)

安産の守り神

〈おあみだ様の石段と灯籠〉

「私達の所は横芝のチベツトですよ」、連山の小川文雄さんは謙遜していました。桜前の県道から約七百メートル、姥山の集落から五百メートル、うっ蒼とした杉林に囲まれ、沿道には竹林も見え小鳥のさえずりも此処彼処、時折は栗鼠の枝渡りも見られる、という本当に静かな集落で俗に阿弥陀様と呼ぶ寺を中心にした約十八戸の民家は殆んどが農家で、それぞれ豊かな生活を営んでいます。どの家にもテレビのアンテナが建ち中にはカラーやFM用アンテナも数多く見え、庭先に

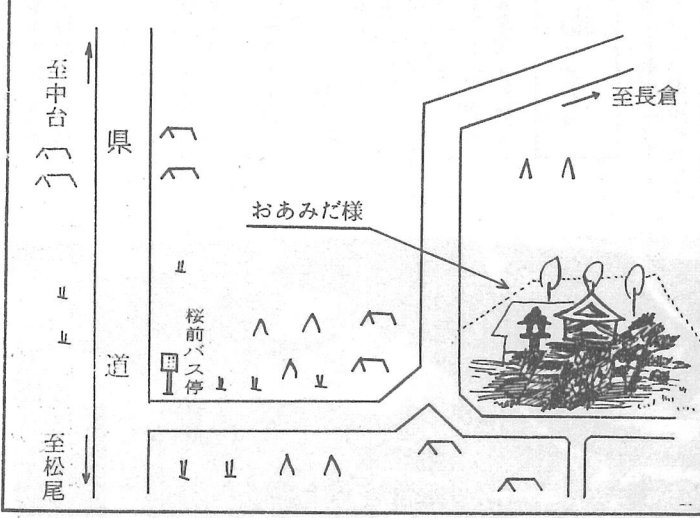


さて、お阿弥陀様は正しくは宝光山萬福寺と呼び安産に御利益があるという事で昔から女性の信仰が多いとか、表通に面した三十坪程の広場の奥には、美しい横線を引いた石段が整然と重なり、その上には形のよい石灯籠が手入れの行き届いた枝振りの松や梅の古木等に囲まれ、由緒あり気な姿を見せています。この石段は約六十年前に寄進されたものですが、その寄進者は山武、海上、香取、匠瑛、印旛の各郡にわたり、完成後一度も土崩れや石の緩みも出ない、それは信者の魂がこもっているからだ、といわれています。又石灯籠は正十三年頃の献納だといいますが、台座には安産講と太字で刻まれているのが目につきます。これは万福寺の信者の中で特に安産による御利益を得た山武郡や八街町等の人々の寄進によるものだという事です。

亭々として聳え立つ杉や檜の森を背景にひっそりと浮かび上る様に静まりかえる石段と石灯籠のたたずまいを眺めていると何か瞑想の境に引込まれるような気がして来ます。萬福寺の開基は詳かでないが附近の堂山という所にあった萬福寺のお堂を解体した時棟木に天明三年と墨書されていたというのですからそれより前であるという事は間違いないでしょう。何はともあれ思い掛けない所に見出した美しい石段と珍らしい安産礼詣の献灯を紹介して見ました。写真、石段の左上に安産講寄進の灯籠が姿を見せています。(右の拡大写真を見ますと台座の安産講という文字が読みとれます。)

(給食センター
小沢所長寄稿)

おあみだ様附近略図



国保運営委員会かわる

国民健康保険運営協議会の委員が任期満了したため、一月一日付で新に次の方々を委嘱されました。

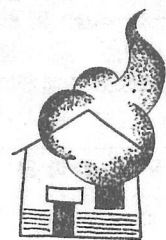
この協議会は、国保事業の運営に関する重要事項を審議する町長の諮問機関であります。構成は、被保険者の代表、国民健康保険医、または、国民健康保険薬剤師の代表、公益代表のそれぞれ三名づつで九名の委員で構成されています。

新しく委員になられた方は

- | | |
|-----|---------------|
| 会長 | 鈴木 繁(公益代表) |
| 副会長 | 伊藤右伸(〃) |
| 委員 | 伊東重雄(〃) |
| | 鈴木 寛(被保険者代表) |
| | 海保豊蔵(〃) |
| | 早川幸三(〃) |
| | 長野康己(国民健康保険医) |
| | 吉岡 登(薬剤師代表) |
| | 中村 淳(〃) |

火災の多いシーズンです

なれた火に 新たな注意



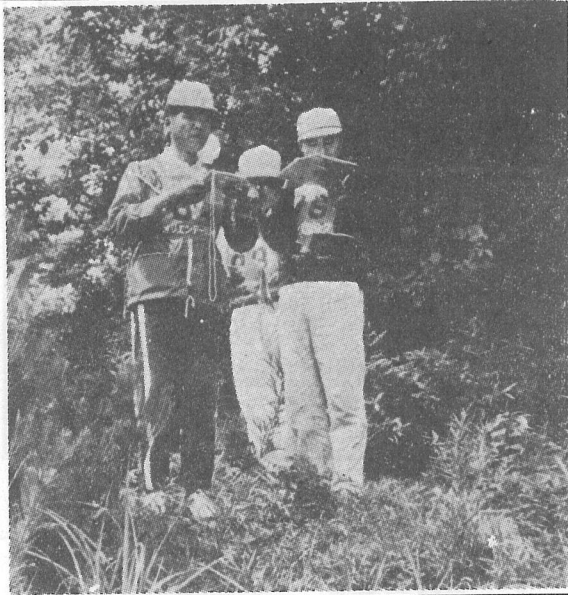


自然に親しみ

体力づくりを

第一回家族オリエンテーリング開催

あなたは、OLを知っていますか。オフィスレディの略です。ドイツ語で(Orientierung)は、誰が楽しめる方向を定めて(Tauf)走るの頭文字をとってOLと略称されて、自然に親しむことができます。自然に歩くことのできる人



ら誰にでも参加することができます。歩いたり、走ったりすることは運動不足の解消にも役立つでしょう。また、自分の進むべき道をさがし、そこに進んでいく推理力、決断力なども必要とされます。そして、親子や兄弟などの家族で行なえばそこから新しい対話も生まれてくると思います。ぜひ、この家族オリエンテーリングに参加してこのスポーツの楽しさを味わってください。

1期 日 三月十八日(日)
 (雨天の場合は中止)
 2時 間 午前九時～二時
 3 集 合 場 所 横芝中学校
 4 チーム編成

家族二名以上で一
 チームを編成(各
 チームには必ず成
 入者を一名以上入

建設のあゆみ

2 月 ～ 3 月

着工及び工事中の事業

| | |
|--------------------|-----------|
| ①道路舗装工事 | |
| 谷台線 | 564.5 m |
| 農道宮前～立合線 | 984.3 m |
| 駅脇線(駅脇～東町共同基地) | 425 m |
| 栗山線(県道横芝上塚線～役場脇町道) | 1,774 m |
| 本町地先(旧国道～バイパス) | 121 m |
| ②建築工事 | |
| 横芝小第六期増築 | 179.08㎡ |
| 完了した事業 | |
| ①道路舗装工事 | |
| 北清水2号線 | 687 m |
| 三本松～立合線 | 1,251.6 m |
| 屋形南線 | 1,001.3 m |

国民年金の

支払月かわる

国民年金、厚生年金及び船員保険の年金を受けている人の数は、福祉年金を除き現在全国で二百十万人います。これらの年金の支払時期は、すべて二月、三月、五月、八月及び十一月となっております。郵便局、銀行等の支払機関を通じて支払が行なわれていました。しかしながら、これから本格的な年金時代を迎える

にあたり、年金受給者が急増することを考えますと、これら年金の支払事務をすべて同じ時期に行なうことは、ひじょうに支払事務の円滑さを欠くことになり、やがて受給者の方への十分なサービスがとろそかになるのではないかと考えられます。そこで、支払事務をできる

5 服 装
 ハキーンクに適した服装で履物は、運動靴又はキャラパンシューズ
 6 携 行 品
 弁当、ポールペン

7 参加申込み
 (赤)
 三月十一日(日)
 までに中央公民館事務室までお申込みください。

◎変更後の支払時期

三月、六月、九月、十二月(但し老令年金は十一月)
 なお、通算老令年金は、六月と十二月に、福祉年金は、一月、五月、九月と今までと変りなく支払が行なわれます。

横芝俳壇

横芝句会二月例会

土屋 粟水
 墨にじむ墓標新らし沈丁花
 石川 奇水
 病閉の句は愁あり春近し
 若梅あやめ
 蓬つみいつか知らず村はずれ
 字都木吐句志
 春近く列らぶこけしのおちよ
 ぽ口
 千島 すみ
 膝に敷く土手のぬくみや蓬摘む
 五木田信子
 移り来て野鳥のうかれ春近し
 林 義村
 春近し捨て菜路傍に首を上く
 堀江 狸溪
 うすれ陽に墓の沈丁ひそと咲く
 加藤 庄長
 蓬野の風におくれ毛気にもして
 奥山 萌古
 垣曲る時に匂えり沈丁花
 三枝 句城
 沈丁花靴あと見えぬ夜と匂ふ
 古谷 紅雲
 地じりの恐さ遣し蓬萌ゆ
 佐久間美枝子
 蓬摘む少女にまつわる白き犬
 木下石果子
 自動車の来ぬ気安さよ蓬摘む
 奇藤砂丘子
 春近し豚児離乳の兆し見せ
 奇藤ちくろ
 春近し去年の望みまた燃ゆる
 次回 三月十日(土) 一時
 兼題 菜の花、東風